

論文投稿規定

1. 投稿資格

原則として本学会会員に限る。

ただし、会員以外でも編集委員会より依頼・承認したものについてはこの限りではない。

2. 投稿内容

女性の健康・保健の増進に寄与するもので、他誌に発表していないものに限る。

論文の種類は、日本語で作成された、原著、報告、事例報告、資料、依頼原稿、特別講演などで、倫理的観点から十分配慮されたものとする。

【原著】科学論文として論理的で独創的な新知見が示されており、母性衛生としての学術上の価値があると認められた論文。

なお、英文抄録を必要とする。

【実践報告】看護研究として取り組んだものだけでなく、看護実践におけるケアのプロセスや成果、課題に関する事例報告、医療の質改善の取り組みや組織の活動報告をまとめた論文。

【症例報告】実際に経験した患者から得られた知見や経過をまとめた論文。

【資料】資料として価値のある調査研究等の要約的報告についての論文。

【依頼原稿】会員に役立つもので、依頼した論文を原則とする。

【特別講演】学術集会シンポジウム記録などの講演に関する原稿。

3. 記載事項

1 頁目に表題、英文表題、著者名、英文著者名、所属、英文所属、キーワード3つ以内を記載。2 頁目以降に要約、緒言、研究方法、結果（成績）、考察、文献、図表説明の順に記載し、原稿の下の欄外に通し頁数を記入する。要約は800字以内とする（原著のみ英文要約250語以内で付記する）。図表は別に添付する。

4. 作成方法

当用漢字、現代かなづかいで、A4用紙に1頁25行、1行32字以内で作成する。半角カナは使用しないこと。WindowsかMacintoshのワープロソフト（Word等）を使用して作成する。図表は最大サイズを20x15cmとし、修正、レタリングの必要のないように明瞭なものを作成する。それぞれに番号を付すこととし、その図表の作成に用いたソフトウェア固有のファイルで保存する。

【原著】の際の英文抄録は必ず医学系の native speaker の校閲を受け、その校閲者の署名入り証明書を提出する。

5. 論文の長さ

原著論文、報告は11,000字以内、それ以外は6,400字以内とする。図表は1枚あたり400字で換算し、これに含める。

6. 学術用語

日本医学会の所定に従い、動物名はカタカナで、化学物質名、薬品名は原語を活字体またはカタカナで、外国の人名、地名は原語のまま活字体で表記すること。

7. 単位・記号

単位は国際単位系を使用し、半角英字（m、mg）で表記する。数字は算用数字（1、2、3）を用いる。

8. 引用文献

直接関係のあるもののみを本文での引用順に番号を付して記載する。本文中では引用部位の右肩に文献番号¹⁾ ²⁾ ³⁾ をつける。著者が3名以上の場合は、最初の3名のみ記載し、そのほかは、他もしくは et al. と略す。和文誌は日本医学雑誌略名（日本医学図書館協会編）、欧文誌は Quarterly Cumulative Index Medicus 等に従って略する。

（雑誌）著者名：題名、雑誌名、発表西暦年：巻：開始頁－終了頁。

（単行本）著者名：書名、出版社、発行地、発表西暦年：開始頁－終了頁。

（分担執筆）著者名：題名、“全書名（編者名）”，出版社、発行地、発表西暦年：開始頁－終了頁。

9. 論文採否・掲載順位

採否は査読者の意見を参考にして編集委員会で決定する。掲載の順序は原則として投稿順による。

10. 印刷の初校

校正は初校のみとし、著者が行う。校正の際の加筆・修正は認めない。

11. 掲載料・論文別冊

原著論文は5頁以内、それ以外の論文は4頁以内を無料とする。これを超える場合は、1頁につき2,000円の掲載料を徴収する。カラーでの印刷は、実費を

著者負担とする。

論文の別刷りは全て実費を著者負担とする。

12. 原稿送付方法

論文は、「オリジナルの PDF 原稿」と、「表紙の所属と氏名を除いた PDF 原稿」を下記の原稿送付先にメールで提出、「投稿チェックリスト」を PDF 原稿でメール、もしくは FAX にて提出する。なお、以降の原稿の授受はすべてメールで行うこととする。

提出先・連絡先

(株)知人社内 滋賀母性衛生学会誌 編集部

E-mail : sigabo@chijin.co.jp FAX : 075-771-1510

13. 投稿規定の改変

投稿規定の改変は、適宜、編集委員会によって行う。

14. 著作権

本誌に掲載した論文の著作権はすべて滋賀県母性衛生学会に帰属する。

2010年6月29日 一部改変

2011年12月20日 一部改変

2019年9月19日 一部改変

「滋賀県母性衛生学会誌」投稿チェックリスト

貴稿が滋賀県母性衛生学会誌の投稿規定に沿ったものであるか確認し、投稿の際は、以下のチェックリストに☑を付け、本紙を原稿に添付して提出してください。

<input type="checkbox"/>	希望する原稿の種類に○をつける 原著 ・ 報告 ・ 事例報告 ・ 資料 ・ 依頼原稿 ・ 特別講演 ・ その他
<input type="checkbox"/>	著者は全員本学会会員である
<input type="checkbox"/>	記載事項が揃っている <input type="checkbox"/> 表題 <input type="checkbox"/> 英文表題 <input type="checkbox"/> 著者名 <input type="checkbox"/> 英文著者名 <input type="checkbox"/> 所属 <input type="checkbox"/> 英文所属 <input type="checkbox"/> 要約 <input type="checkbox"/> 原著の場合：英文要約 <input type="checkbox"/> キーワード3つ以内記載
<input type="checkbox"/>	倫理的配慮について明記している <input type="checkbox"/> 倫理審査会名 <input type="checkbox"/> 承認番号 <input type="checkbox"/> 承認日 <input type="checkbox"/> 該当なし
<input type="checkbox"/>	利益相反について明記している
<input type="checkbox"/>	論文の構成が投稿規定に沿っている Ⅰ 緒言 Ⅱ 研究方法 Ⅲ 結果 Ⅳ 考察 Ⅴ 文献, 図表
<input type="checkbox"/>	文献の記載が投稿規定に沿っている
<input type="checkbox"/>	他誌に未発表であり、投稿中でない
<input type="checkbox"/>	連絡先：〒 _____ 住所： _____ 所属： _____ 電話番号： _____ メールアドレス： _____

著者署名： _____